

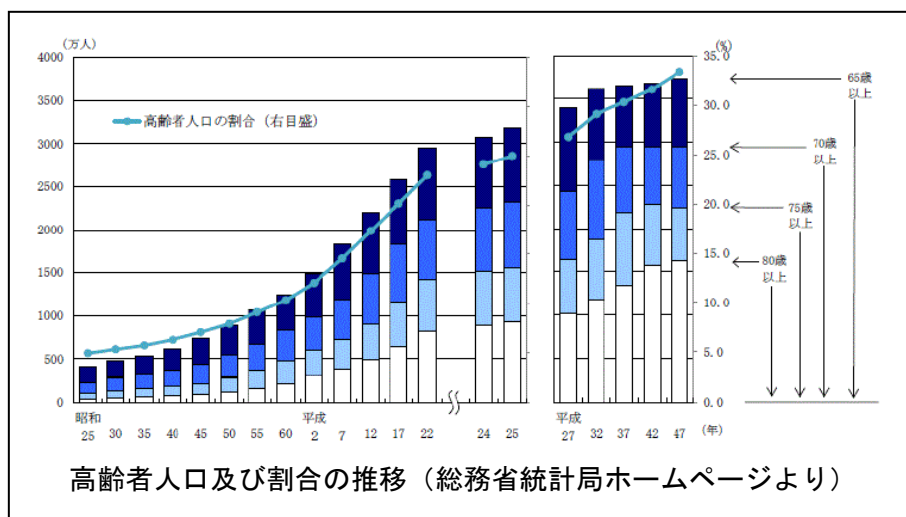
## 高齢者の人権問題



9月15日は「敬老の日」でした。この日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」とされています。また、「国民の間に老人の福祉への関心と理解を深める」という目的のために、9月15日から21日までの1週間は「老人週間」と定められています。そこで、今回のハートフルデーでは、高齢者の人権問題について考えてみたいと思います。

### 日本の高齢化

日本は、諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進んでいます。総務省の推計では、平成25年9月現在、日本の65歳以上の高齢者の人口は約3186万人で、総人口約1億2726万人に占める割合は25%になり、人口・割合ともに過去最高となりました。つまり、4人に1人が高齢者となったのです。この割合は今後も上昇を続け、21年後の平成47（2035）年には3人に1人が高齢者になると見込まれています。こうした状況の中、高齢者の人権問題が社会問題となっています。



### 高齢者の人権問題

内閣府の調査によると高齢者の人権問題としては、「悪徳商法による被害が多い」、「働く能力を発揮する機会が少ない」、「邪魔者扱いされ、つまはじきにされる」などが挙げられており、様々な場面で生じていることがうかがえます。中でも特に深刻なものは「虐待による被害」です。

## 虐待による被害

虐待には、身体的なものだけでなく、心理的・経済的・性的虐待やネグレクト（世話の放棄）なども含まれます。特に、介護や支援が必要な方たちが被害に遭いやすくなっています。

虐待の種類	内 容
身体的虐待	殴る、蹴る、つねる、やけどをさせるなど暴力を振るう 体を縛りつける、過剰な投薬で動きを抑制 など
心理的虐待	どなる、ののしる、無視する、脅しや侮辱などの言葉や態度で精神的に苦痛を与える など
経済的虐待	必要なお金を与えない、本人の合意なく預貯金や年金・賃金などを流用、勝手に財産を処分 など
性的虐待	裸にして放置 など
ネグレクト	おむつを替えない、食事を与えない、入浴をさせない、不潔な環境に置く、必要な医療・介護サービスを受けさせない など

これらは、高齢者や障害者の介護を行う家庭内や、老人ホーム・介護施設などの社会福祉施設内でも発生しています。特に、家庭内での虐待は、介護疲れの肉親が精神的に追い詰められて行うというケースが多く、被害者が認知症患者や寝たきりなどの場合は会話自体もままならないため、虐待が表面化しにくいという特徴があります。こうした問題を防ぐためには、介護を行う人を孤立させないようにしたり、周囲が早めに気づき相談窓口につないだりすることが重要です

## 豊かな社会に向けて

人は、誰もが年齢を重ねていきます。高齢者の人権問題は人ごとではありません。高齢者も含めて、誰もが安心して暮らせる豊かな社会に向けて、私たちに何ができるか考えてみましょう。



-----  
次回の放送は、10月15日(水)の予定です。お楽しみに・・・

お願い

今日の放送を聞いて生徒の皆さんの感想や、この資料をご家庭に持ち帰ってご家族の方と話し合ったこと、ご感想などをお寄せください。

提出は、ホームルーム担任まで

----- 切り取り線 -----

第4回ハートフルデー

( )年次 生徒 or 保護者